

みなさまの経営のお役に立つ情報を発信します！



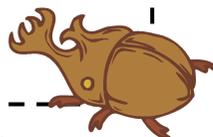
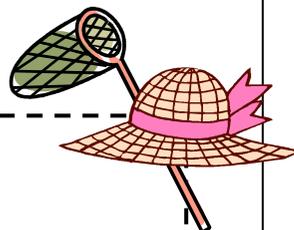
事務所からのお知らせ

部門別の業績は把握できていますか？

弥生会計には「部門管理」という便利な機能があります。これは、営業所別・部門別・担当者別というような区分で売上・経費・利益を分けるというものです。これにより会社の問題点がより明確になり、改善すべきポイントがわかります。

弥生会計「プロフェッショナル」の機能ですので、「スタンダード」をお使いの方はグレードアップが必要となりますので、ご注意ください。

ご興味のある方は担当者へご相談下さい。



夏季休暇について

恐れ入りますが下記の通り休業させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願いいたします。
休暇期間：平成21年8月13日(木)～8月16日(日)

😊 経営の基本 ～1番と2番は天と地の差～

昨年からの世界的な不況で、業績が悪化した上場企業が多い中で、過去最高益を更新した企業が10%弱もあったそうです。

上場企業で儲かった会社とは、オリエンタルランド(東京ディズニーリゾート)、TAC(資格の学校)、ABCマート(靴小売)、日本マクドナルド、ファーストリテイリング(ユニクロ)、任天堂(Wii)、カカコム(価格比較サービスサイト)、ぐるなび(外食関連ネットサービス)などです。

これらの企業の特徴を分類してみますと、内需関連企業、食品原料や肥料などを扱う企業、NO.1シェア、低価格路線、の会社が多いとのこと。

特に消費者向けサービスの会社で共通している特徴は、「NO.1シェア」「突出したサービス」などにより、その市場での消費者の認知度が1番の会社ということだそうです。「1番」と「2番」の差が「天と地」ほどあるようです。日本で2番目に高い山を知っている人が少ないことからそれは分かります。

皆さんの会社も「～では 会社が1番」とお客さんから認知してもらえらる特徴を見つけましょう。(柳沢)

